

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ)本書のご提示がない場合
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収証でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	AV学習リモコン			★お買い上げ日： 年 月 日
型番	AV-R890Z	品番	03-5054	保証期間：本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	ふりがな			
	★お名前			様
	★ご住所 〒 ー			
	電話 ()			

修理メモ

販売店	★住所 店名 電話
	(印)

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 ※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

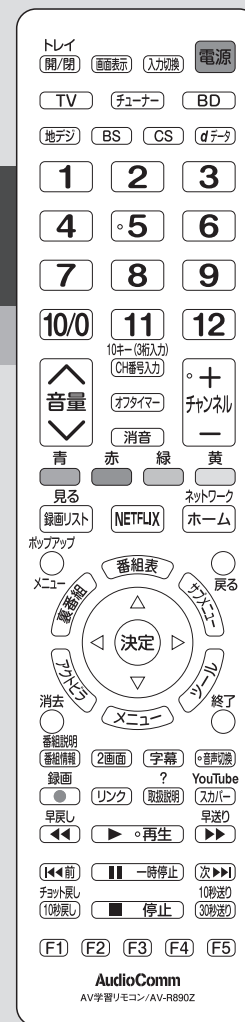
製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

AudioComm®

AV学習リモコン

保証書付 取扱説明書

型番：AV-R890Z 品番：03-5054



このたびは、AudioComm® AV学習リモコンを
 お買い上げいただき、
 まことにありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

もくじ

免責事項	1
安全上のご注意	2
各部の名称	3
乾電池の入れかた	4
メーカーコードの設定方法	4～5
メーカーコード一覧表	6～7
操作のしかた	8
学習機能	9～10
初期化	10
故障かなと思ったら	11
お手入れのしかた	11
主な仕様	11
保証書とアフターサービスについて	12
設定メモ	13
保証書	裏表紙

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果、及び直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

【ご注意】本機のご使用に際しては、以下の制限事項があります。

- 本製品は2020年1月までに発売された機器で検証していますが、一部の機器では使用できない、または一部の機能が操作できない場合があります。また、2020年2月以降に発売された機器についても、ご使用にできない場合があります。
- 「メーカーコード一覧表」に掲載したメーカーの製品でも、操作できない機種や一部の機能を操作できない機種があります。また、各メーカーのリモコン切替時期に重なっている機器およびパソコン対応テレビは操作できない場合があります。
- 赤外線式リモコン付のテレビに限り（無線式リモコンが付属するテレビには対応していません）。
- 本製品の機能が付属リモコンにない場合、その機能は使用できません。
- 本製品は、日本国内向け販売製品のみ対応しております。海外で販売されている機器については動作を保証しかねます。
- 車載用テレビ、ディスプレイとレシーバーが分離したセパレートタイプのテレビ、パソコン用モニター（テレビチューナー付き含む）には対応していません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使いかたをすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。



危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。



注意



分解禁止

本体を分解、改造しない
●故障の原因となります。



水かけ禁止

水をかけたり、浴室など湿度の高い場所に放置しない
●故障の原因となります。



禁止

内部に水や異物を入れない
●故障の原因となります。

暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない
●破損・故障の原因となります。



禁止

幼児やペットなどに誤って触らせない
●大けがの原因となります。

直射日光の当たる場所や自動車の中など、高温になる場所、ほこりの多い場所に放置しない
●故障の原因となります。

振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない
●落下してけがをしたり、本機の破損・故障の原因となります。

本機をシンナーやベンジンなどで拭かない
●変形・変色の原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂等の事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない



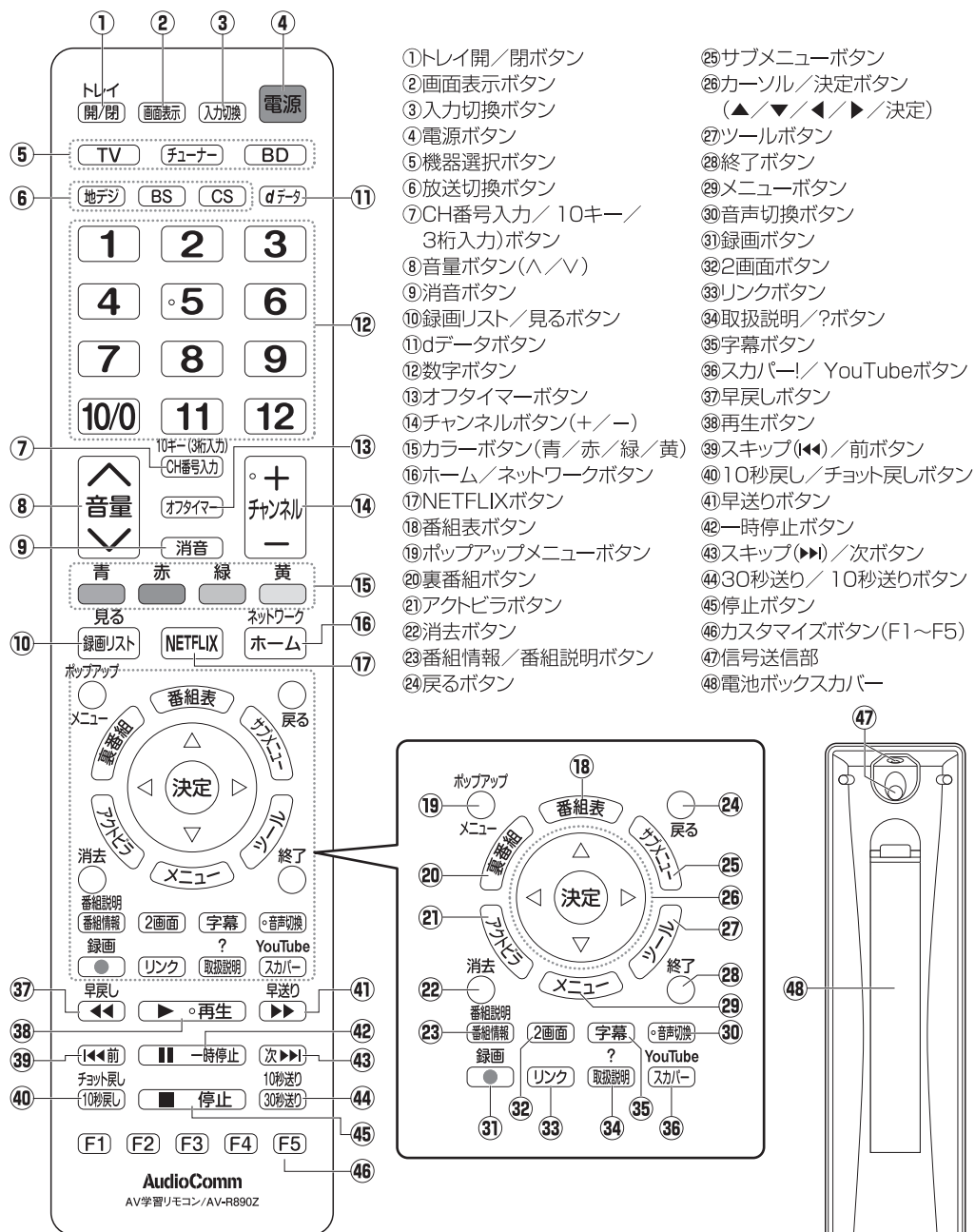
注意

- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

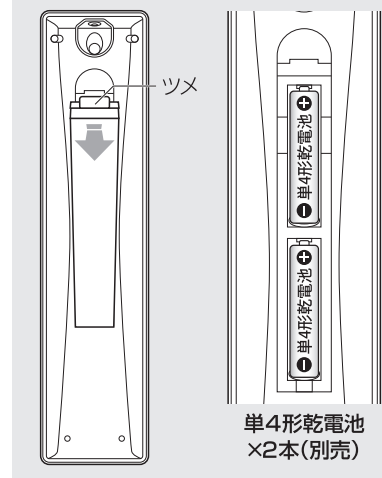
- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

家電製品のリモコン操作やノイズにより、一部のリモコン付暖房器具において意図せずヒーターが点灯するなどの誤作動が報告されております。リモコン付暖房器具をご使用のお客様におかれましては、本製品やご家庭にあるリモコンをご使用の際、十分にご注意くださいようお願いいたします。

各部の名称



乾電池の入れかた



- 電池ボックスカバーのツメを押し下げながら手前に引き、電池ボックスカバーを外します。
- 単4形乾電池×2本(別売)を⊕と⊖の向きに注意しながら正しく入れます。
●コイルバネのあるほうが⊖です。⊖側から先に入れてください。
- 電池ボックスカバーを元どおりに閉めます。

ヒントとご注意

乾電池の交換時期

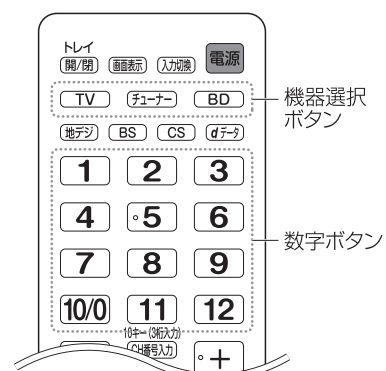
ボタンを押しても正常に反応しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったときは、乾電池の消耗が考えられます。早めに2本とも新しい乾電池と交換してください。本機は乾電池を外しても設定したメーカーコードを保持しており(メモリーバックアップ機能)、メーカーコードを再設定する必要はありません。

メーカーコードの設定方法

テレビ・チューナー・BDの各機器選択ボタンに、お手持ちの機器に応じたメーカーコードを設定することで、リモコン操作が可能になります。使い始める前に、必ずメーカーコードの設定を行ってください。本機には3つのメーカーコード設定方法があります。

機器選択ボタン	設定可能な主な機器
TV	地上・BS・110°CSデジタルチューナー内蔵テレビ
チューナー	地上デジタルチューナー、BS・CSデジタルチューナー、デジタルCSチューナー、CATVホームターミナル、CATVセットトップボックス、スカパー!チューナー
BD	DVDプレーヤー、DVDレコーダー、Blu-ray Discプレーヤー、Blu-ray Discレコーダー、HDDレコーダー

設定方法① メーカーコードを直接入力する

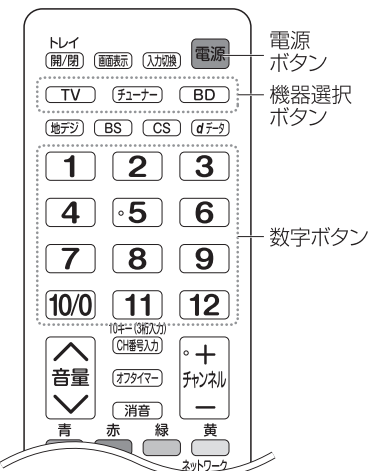


- メーカーコード一覧表(P.6～7)で、設定したい機器のメーカーコード(3桁の番号)を確認します。
- 設定したい機器に対応する機器選択ボタンを押しながら、数字ボタンでメーカーコードを順に押します。
●機器選択ボタンを押すと、ボタンに内蔵された赤ランプが点灯します。
●「0」を入力するときは、「10/0」のボタンを押してください。
●メーカーコードが正しく認識されると、機器選択ボタンの赤ランプが3回点滅します。認識されなかった場合は点滅しませんので、もう一度メーカーコードを確認して操作し直してください。
●20秒間何も操作しない状態が続くとキャンセルされます。その場合は最初からやり直してください。
- 正しく動作するか確認します。
●設定した機器に向けて、電源のオン／オフや音量調節、各種機能の動作を確認してください。

メーカーコードの設定方法

設定方法② メーカー別自動検索で設定する

ソニー、パナソニック、日立、東芝、シャープ、三菱、サンヨー、ビクター(JVC)の各メーカーについては、メーカーを絞り込んだうえで自動検索ができます。



- 1 設定したい機器に対応する機器選択ボタンを押します。
●ボタンに内蔵された赤ランプが点灯します。
 - 2 右下のメーカーごとの数字番号を確認し、
設定したい機器のリモコン信号受信部に本機を向けて、
本機の電源ボタンと該当する数字ボタンを同時に押し続けます。
●約3秒ごとに1回、メーカーコードが送られます。両ボタンを押し
ている最中は機器選択ボタンが点
灯し、メーカーコードが送られるた
びに数回点滅します。
●操作可能なメーカーコードが見つ
かると、相手側機器の電源が入り
ます(相手側機器の電源が入って
いるときは、電源が切れます)。そ
の時点で指を離してください。
●メーカーコードが多数ある場合、対
応機器が見つかるまでに時間がか
かることがあります。
 - 3 正しく動作するか確認します。
●設定した機器に向けて、音量調節、各種機能の動作を確認して
ください。

ヒントとご注意

メーカーコードが正しく設定されたかを確認する方法

●正しく設定されていれば、電源が切れます。続いて電源を入れた後、音量調節や各種機能の動作を確認してく

- 正しく設定されていれば、電源が切れます。続いて電源を入れた後、音量調節や各種機能の動作を確認してください(ただし、テレビ以外の機器を選択した場合でも、音量調節と消音機能はテレビに対する操作となるため、「TV」の赤ランプが点灯します)。
- 同じメーカーで複数のメーカーコードがある場合、電源のオン／オフはできても、他の機能の一部が操作できないことがあります。その場合は、別のメーカーコードを試してください。別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになります。
- 本機はすべてのメーカー・機器について、動作保証をするものではありません。各メーカー固有の機能や一部の機能については、メーカーコードの設定が正しくても、操作できないことがあります。

メーカー別自動検索をする場合のご注意

- 自動検索で送られるメーカーコードの順番は、メーカーコード一覧表の記載順とは異なります。
- 自動検索を途中で中止し、再度自動検索した場合は、途中で中止した次の番号から送られます。
- 自動検索ですべてのメーカーコードが送られると、選択していた機器の赤ランプが消灯します。再度、自動検索したい場合は、最初からやり直してください。

メーカーコード一覧表

【ご注意】

以下に掲載したメーカーであっても、すべての機種を把握できておりません。複数のコードがある場合は、該当するコードを順番にお試ください。ただし、すべてをお試しいただいても使用できない場合があります。

TV			
パナソニック	001,019,020,054~057,097, 098,156~162,164,165,248, 250~253,321,322,359, 376~379,955	LG電子	043,044,091,149,233,317, 318,346,347,830,869, 949~952
		maxzen	012~014
シャープ	002,009,064~068,082,083, 103~109,183~193,273~283, 326~329,360~363, 380~387,818,826,827,831, 867,868,956,959	ERIZA	163
		フィリップス	166
		サンヨー	062,063,102,176~182,247, 249,263~272,325,357~359, 813,848
ソニー	006~008,021,069~071,110, 111,194~203,284~292, 330~333,364~367, 388~391,814,861,957	Hisense	034,947,948
		DX	087,214,310,337,847
		エプソン	033,086,215,339
		アイワ	117~120
東芝	010,011,015~018,075~081, 113~116,204,206~213, 293~309,334~336,368~371, 392~396,400,958	アズマ	026~028
		ディーオン	030
		DYNEX	032,338
		Mr Max	048,049,241
日立	003,005,022~025,035~040, 088,089,123~127,216~226, 246,311~315,340~343,352, 372,397~399,829	ナナオ	050,051,094,095,242~244, 349~351
		オリオン	053,096,245,863
		フナイ	171~175,862,953
三菱	004,045~047,092,093, 134~141,234~240,319,320, 348,374,375,819,828,954	TMY	072~074,112
		ユニデン	865,866
		byd:sign	029,084,085,871
ビクター(JVC)	041,042,090,128~133, 227~232,316,344,345,373	DION	030
		ドンキホーテ	031
パイオニア	058~061,099~101,167~170, 254~262,323,324,354~356, 817,870	neXXion	864
		PIXELA	872
		SORTEO	052
NEC	142,143,205	TCL	944,945
富士通	121,122	IRIS OHYAMA	012,946

※チューナー、BDのメーカーコードは次ページをご覧ください▶

メーカーコード一覧表

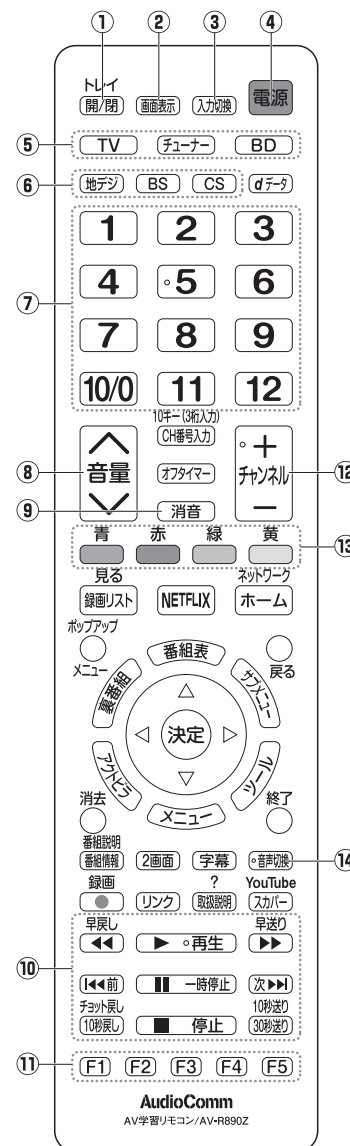
チューナー			
パナソニック	537~546, 549	DX	512~515, 532, 568
シャープ	548~555	アイワ	509~511
ソニー	507, 556~558	愛知電子	508, 512
東芝	562~565	アランダ(SA)	527, 567
日立	516~520, 549	Bn-mux	568
三菱	549	Humax	521~524
ビクター(JVC)	525, 526, 549, 841	マスプロ	527~531, 534, 549, 849
パイオニア	546, 547, 549, 561, 568, 824	オリオン	535, 536
NEC	532~534	住友電工	559~561, 568
富士通	515, 568~570	Wintersat	567
フジクラ	874	ユニデン	566, 873
サンヨー	549		

BD			
パナソニック	446~459, 571, 602~610, 686, 688~707, 783~790, 822, 823, 832, 837~839, 858, 859, 889, 890	NEC	681, 682, 876, 877
		富士通	657
		LG電子	925~927
		フィリップス	708, 920
シャープ	424, 426, 471~474, 572, 618~628, 724~734, 796~804, 816, 825, 844, 875, 904, 908~911, 939	サンヨー	470, 651, 720~723, 912, 913
		AudioComm	402, 403, 779
		サムスン	719, 923, 924
ソニー	475~499, 573, 629~638, 735~761, 805~812, 850, 854~856, 878~888, 931, 936	DX	406, 407, 580~583, 717
		アイワ	575, 651~654, 684
		ASICER	401, 576, 577, 833
東芝	501~505, 574, 640~650, 762~778, 891~895, 937, 938	AVOX	404, 578
		アズマ	687, 889
日立	408~420, 584, 648, 650, 658~665, 711, 835, 837, 889, 896~899	BLUEDOT	655, 780
		CYBERSTORM	405, 579
		DENON	656, 686, 687, 889, 890, 919
三菱	431~440, 591~596, 675~680, 781, 782, 834, 836, 852, 857, 900~904, 939	オンキヨー	441, 597, 683
		オリオン	442~445, 598~601, 935
		フナイ	718
		TEKNOS	500, 639
ビクター(JVC)	421~430, 585~590, 622, 623, 666~674, 820, 821, 842, 843, 845, 846, 851, 853, 889, 905~907, 933	ユニデン	506, 914
		DACUS	930
		EAST	928, 929
		SYLVANIA	717
パイオニア	460~469, 611~617, 709~716, 791~795, 840, 889, 904, 914~918, 932, 939~943	ティアック	921, 933
		YUE	655
		TMY DVD	934

操作のしかた

本機の使いかた、及び主なリモコンボタンの機能は以下のとおりですが、次の点にご注意ください。

- 本機にボタンがあっても、お使いの機器に付属するメーカー純正リモコンに該当するボタンがない場合は操作できません。また、メーカー純正リモコンにあるボタン機能でも、本機では対応していない場合があります。
- リモコンの設定や操作する機器によって、メーカー純正リモコンと機能が異なっていたり、ボタン名が違う場合があります。
- メーカーコード一覧表内にあるメーカー・機種でも、操作できない機種や一部機能を操作できない場合があります。
- DVD一体型・HDD内蔵型テレビなどのタイマー予約録画には対応しておりません。
- 下記で紹介していないボタンの機能については、対象となる機器に付属する取扱説明書などをご確認ください。



基本的な操作方法

機器に対応した機器選択ボタンを押した後、操作したいボタンを押してください。

- 機器選択ボタンを押すと内蔵された赤ランプが数秒間点灯します。
- 操作したいボタンを押すと、操作対象となっている機器の機器選択ボタンが一時的に点灯します。
- 続けて同じ機器を操作するときは機器選択ボタンを毎回押す必要はありません。各ボタンを押すだけで操作できます。
- 違う機器を操作するときは機器選択ボタンを押してから、各ボタンを押してください。
- チューナー・BDを選んでいる場合でも、音量ボタン(ハ/∨)と消音ボタンは、テレビ側の音量を調節します。

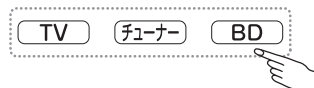
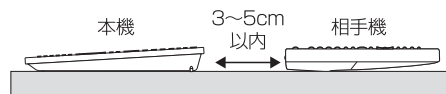
①	トレイ開／閉ボタン	DVDやBD機器のディスクトレイを開閉します。
②	画面表示ボタン	情報表示画面のオン／オフを切り換えます。
③	入力切替ボタン	入力ソースを切り換えます。
④	電源ボタン	電源のオン／オフを行ないます。
⑤	機器選択ボタン	操作対象となる機器を選択します。
⑥	放送切替ボタン	テレビ放送の種類を選択します。
⑦	数字ボタン	チャンネル番号や数字を入力します。
⑧	音量ボタン(ハ/∨)	テレビの音量を調節します。
⑨	消音ボタン	テレビの音を消します。
⑩	再生操作ボタン	DVDやBDの再生に関連する操作をします。
⑪	カスタマイズボタン(F1~F5)	学習機能で任意の機能を割り当てることができます(P.10~11参照)。
⑫	チャンネルボタン(+/-)	チャンネルを送ります。
⑬	カラーボタン(青／赤／緑／黄)	データ放送などで提示される選択肢の選択に使います。
⑭	音声切替ボタン	主音声／副音声などを切り換えます。

学習機能

- メーカーコード設定をしても操作できない機能(メーカー純正リモコンにあるボタン機能に限ります)を、本機のカスタマイズボタン(F1～F5)に登録することができます。TV、チューナー、BDごとにそれぞれ最大5個まで登録できます。
- F1～5以外のボタンについても、同様にお手持ちのリモコンが持つ任意の信号を記憶させることができます(機器選択ボタンを除く)。
- 本書ではF3ボタンへの設定方法を説明します。それ以外のボタンに設定したいときは、F3ボタンを設定したいボタンの名称に置き換えて操作してください。

登録方法

- 1 本機とお手持ちのリモコンを向かい合わせに置きます。**
 - 双方の信号送信部を向かい合わせにして、3～5cm以内に置きます。
- 2 設定したい機器に対応した機器選択ボタン(TV / チューナー / BD)を押しながら、F1のカスタマイズボタンを3秒以上長押しします。**
 - 機器選択ボタンを押しながらF1のカスタマイズボタンを長押しすると、機器選択ボタンの赤ランプが一時的に消え、しばらくすると再点灯しますので、どちらのボタンからも指を離してください。
- 3 F3ボタンを押します。**
 - 点滅していた本機の機器選択ボタンが点灯に変わります。
- 4 相手のボタン(本機に記憶させたいボタン)を長押しします。**
 - 本機の機器選択ボタンが消灯し、読み取りが始まります。
 - 消灯後、再度点灯→点滅に変わると登録が完了します。指を離してください。
 - 続けて他のカスタマイズボタンにも登録したい場合は、点滅している間にステップ③～④を繰り返してください。



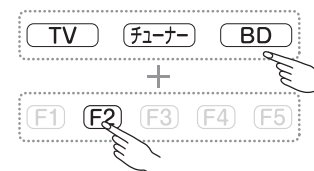
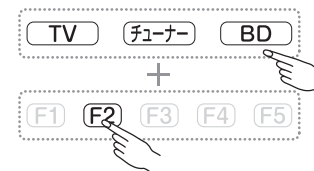
ヒントとご注意

- 20秒以上何も操作しない状態が続いたり、正しく読み取れない状態が続くと、操作がキャンセルされます(機器選択ボタンの赤ランプが消灯、または点滅後に消灯)。必要に応じて最初からやり直してください。
- すでに登録済みのボタンは、再度登録操作をすることで上書きできます。ただし、登録操作に失敗したり、本機が信号を正しく受信できなかった場合(時間超過によるキャンセルを含む)、それまでに登録してあった内容も消去されますのでご注意ください。
- 学習機能により登録した機能が正しく動作しないときは、登録し直してください。
- 途中で学習操作を中止したいときは、機器選択ボタンを1～2回押してください(点灯後、しばらくすると消灯します)。

登録内容を消去するには

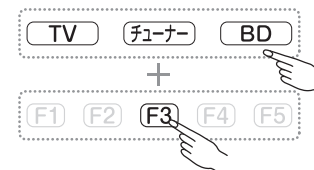
ボタンごとに消去する場合

- 1 消去したい機器に対応した機器選択ボタン(TV / チューナー / BD)を押しながら、F2のカスタマイズボタンを3秒以上長押しします。**
 - 機器選択ボタンを押しながらF2のカスタマイズボタンを長押しすると、機器選択ボタンの赤ランプが一時的に消え、しばらくすると再点灯しますので、どちらのボタンからも指を離してください。
- 2 消去したいボタンを押します。**
 - 機器選択ボタンの赤ランプが1回点滅し、消去が完了します。
- 3 終了するときは、点灯している機器選択ボタンとF2のカスタマイズボタンを押します。**
 - 赤ランプが消灯します。



操作対象の機器ごと一括消去する場合

- 消去したい機器に対応した機器選択ボタン(TV / チューナー / BD)を押しながら、F3のカスタマイズボタンを3秒以上長押しします。
- 機器選択ボタンを押しながらF3のカスタマイズボタンを長押しすると、機器選択ボタンの赤ランプが一時的に消え、しばらくすると再度点灯しますので、どちらの指も離してください(一括消去完了)。



初期化

メーカーコードの設定や学習内容(カスタマイズボタンへの登録内容)をすべて消去し、工場出荷時の状態(TV : 001、チューナー : 507、BD : 401)に戻します。初期化後は、登録してあった内容を復元することはできませんのでご注意ください。

初期化のしかた

録画リスト／見るボタンとホーム／ネットワークボタンを約3秒間長押ししてください。

- 初期化が完了すると、TV、チューナー、BDの機器選択ボタンがすべて3回点滅します。



故障かなと思ったら	
症 状	対処法
機器を操作できない	・ 乾電池は正しく入れてありますか。 ・ 乾電池が消耗していませんか。 ・ メーカーコードを設定しましたか？ ・ お手持ちの機器から離れすぎていませんか。または機器との間に障害物がありませんか。 ・ 機器選択ボタンで、操作したい機器を正しく選んでいますか。 ・ 操作したい機器の電源は入っていますか。
メーカーコードを設定しても操作できない・一部の機能しか操作できない	・ メーカーコードを正しく設定しましたか。複数のメーカーコードがある場合は、「メーカーコード一覧表」にある別の番号でも試してみてください。一部の機能しか操作できない場合、別のメーカーコードを設定し直すことで操作できるようになることがあります。 ・ テレビに付属するメーカー純正リモコンにない機能进行操作しようとしていませんか。メーカー純正リモコンにない機能は、本機では操作できません。また、メーカー純正リモコンにある機能でも、一部は本機で操作できない場合があります。 ・ 操作中に誤ってボタンを押したために、別のメーカーコードに変わってしまっている可能性があります。もう一度メーカーコード設定をしてみてください。 ・ 「メーカーコード一覧表」にある機器でも、年代・機種により一部操作できない機器があります。
機器に近づかないと動作しない	・ 乾電池が消耗している可能性があります。早めに新しい乾電池と交換してください。
学習機能で登録した内容が反映されない	・ メモリー容量が満杯になっている可能性があります。すでに学習させた内容の一部もしくはすべてを消去し、再度学習させてください。

お手入れのしかた

- 表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。



シンナー、ベンジン、
アルコールなどは
使用しない

主な仕様

動作距離	約7m	※動作距離は使用機器や部屋の条件により異なります。 ※電池持続期間は使用頻度により変化します。 ※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。 ※本書のイラストは実際の製品と一部異なる場合があります。
電 源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)	
電池持続期間	約1年間(アルカリ乾電池新品使用)	
外形寸法	幅50×高さ210×奥行28.5mm	
質 量	約97g(乾電池除く)	
付 属 品	保証書付取扱説明書	

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは
修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

設定メモ

機器選択ボタンやカスタマイズボタンごとの設定を記録して、ご活用ください。

機器選択ボタン

TV	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
チューナー	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
BD	機器名	機器名	機器名
	メーカーコード	メーカーコード	メーカーコード
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日

カスタマイズボタン

F1	設定内容	設定内容	設定内容
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
F2	設定内容	設定内容	設定内容
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
F3	設定内容	設定内容	設定内容
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
F4	設定内容	設定内容	設定内容
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日
F5	設定内容	設定内容	設定内容
	日付 年 月 日	日付 年 月 日	日付 年 月 日

[illegible]